

NO.	提出された意見	意見に対する市の考え
1-1	現在 農業を営んでいる農業者に対しての支援が必要です。いかに、未永く農業を続けていただくための支援をお願いします。認定農業者だけが、木更津市の農業を支えているのではなく、多くの兼業農家が主になって支えているのです。兼業農家への支援をして欲しい。	第3次計画では、施策の取組2の「多様な人材の確保」③のイで、地域に根差した担い手が経営発展するために必要な機械・施設等の導入などニーズに合わせた個別支援を行うことを盛り込んでおります。
1-2	オーガニック農業を進めることは 農業者の負担を増やすばかりです。やりたい人がやればいだけで、市の立場は多くの農業者が生産する農産物の安全証明をしなければならないと思います。世の中の風潮が オーガニックだけが安全と言う誤った考えを植えつけることだけです。	令和4年度に実施した農業者アンケート調査で、今後の農業経営にあたり、今後重視したい項目として、農業所得の向上が最も多い回答でした。生産資材などが上昇する中、高単価で取引できる戦略作物の選定、農産物のブランド化への取組が課題となっていることから、有機農業を農業者の選択の一つとして推進し、農業者の所得向上と本市農業の振興に取り組んでまいります。
1-3	飼料用米に協力する人に 反あたりの助成金を増やし、せめて、1反3万円ほどの市の助成をつけてください。	ご意見を参考にさせていただき、今後作成する実行プランである農業振興推進アクションプランの策定の中で検討を行ってまいります。